

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【7】

2. 日時：令和3年10月20日 10時30分～11時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

照井安全審査官、岩崎保安規定二係長

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他7名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、それでは本文というカトウでさ、承知しました。
0:00:05	はい、それでは本日のヒアリングを開始していきますよろしくお願いします。
0:00:17	中国電力のナカシマです。
0:00:20	それでは本日の説明を開始させていただきます。まず初めに本日の資料について確認させていただきます。
0:00:28	本日全部で3図書ございますので、まず一つ目に資料番号がNSにiPhoneイ ー018。
0:00:37	二つ目がNS2-1-020。
0:00:41	三つ目にNSに排風機-021
0:00:46	そうなります。提出日はすべて10月14日となっております資料はお手元にお そろいでしょうか。
0:00:57	経常イワサキ率はそろっております。
0:01:01	中部電力のナカシマです。ありがとうございます。それでは本日の資料につい て、各資料の比較表にて先行との相違箇所を中心に御説明させていただきます。
0:01:12	まず初めに資料番号NSに018の第18条56条、使用中のき裂等による破壊 の防止について説明させていただきます。
0:01:26	通しページで、7ページの比較表をご覧ください。
0:01:34	そういう箇所については、柏崎7号、このABWRとBWRの炉型の総意による もののみとなっております。その他の記載については、先行プラントと同様な 記載となっております。
0:01:49	18条と56条のほうが資料の説明については以上になります。
0:01:55	続きまして、
0:01:56	資料番号NS2-き020の第20条57条の安全弁とについて説明させていただきます。
0:02:07	通しページで29ページからが比較表となっております、
0:02:13	30ページの相違。
0:02:16	多少御説明させていただきます。
0:02:21	こちら安全弁の出口側にラプチャーディスクを設置する場合の要求事項に対 する記載して、柏崎7号ともそういう箇所がございます。
0:02:32	この記載ですが、島根2号では、設置基準対象施設及び重大事故等対処設 備のどちらにおいても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:40	容器または管に設置する安全面等の出口側には、ラプチャーディスクを設置しない設計とすることと、設計とすると記載していることに対して、柏崎 7 号ではそれと異なる記載となっておりますので、設備のそういったしてございます。
0:02:57	続いて 32 ページの相違箇所です。
0:03:07	このそういった箇所は逃がし安全弁の設置個数の贈与そのまま設備の相違と示してございます。
0:03:16	続いて 33 ページをお願いします。
0:03:22	まず一つ目の相違ですが、これは真空破壊装置の設置個数のそういう逃がし安全弁の登用に設置個数の相違なので説明の総意としております。
0:03:34	またもう一つされと形の相違としておりますのは、島根 2 号、
0:03:40	のプラントは東海第 2 柏崎 7 号と格納容器の構造が異なりますので、
0:03:48	ドライウェルとサプレッション・チェンバ打ち切るダイヤフラムフロアございませんので、その部分をそういう箇所として抽出してございます。
0:03:58	その他の記載表現を
0:04:00	その他は記載表現の相違ということで波線で示している箇所のみですので、先行プラントと記載内容は等々の記載となっております。
0:04:10	20 条 57 条の説明については以上です。
0:04:16	続きまして、資料番号県営施設 2-P-21 の第 21 条 58 条。
0:04:25	ヤツ試験等について説明させていただき、
0:04:29	こちら通し番号で 10 ページから 11 ページが比較表となっております。
0:04:37	当該資料については、東海第 2 と、一部表現な総意としての波線があるだけでしてないようにそういう箇所はございません。
0:04:47	当社からの説明は以上です。
0:04:58	はい、ありがとうございます。SaaS規制庁イワサキですありがとうございます。
0:05:06	方便ではですねちょっと
0:05:09	何点か質問させていただきたいんですけど
0:05:14	安全面の資料のですねと 6 ページ。
0:05:18	はい。
0:05:18	にですね。
0:05:22	はい。
0:05:25	真ん中あたりにですね、
0:05:30	添付書類 8 のほうなんですけど。
0:05:34	V 信号によってアクチニドのピストンに窒素或いは空気を供給して弁を強制的に開放することができるかと書いてあるんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:42	人の方だと窒素だけになってるんですけどこれは何かあれなんですかねと、もう供給する機会っていうのは、窒素だけだから、或いは空気の中の至るですか。
0:06:03	中国電力のナカシマです。ご認識の通りです。
0:06:16	わかりました。ちなみに当許可のときに、或いは空気と入れていたのは何か。
0:06:24	所則金を入れる可能性もあったっていうことになるんですか。
0:06:36	中国電力のナカシマですと、評価の記載が1 或いは空気をという記載になっておりましたので、それに合わせた記載となっております。
0:06:46	以上です。
0:06:47	はい。
0:07:15	あ、ごめんなさいちょっとすいません。
0:07:19	既許可のときに、或いは空気って書いてたの。
0:07:23	は、
0:07:29	空気を供給する可能性があったんですけど。
0:07:38	もう窒素しか
0:07:40	供給し、しないで、
0:07:45	その弁の会報に窒素しか使わないっていうことですか。すいません。
0:07:53	中国電力のナカシマです。ご認識の通り決現在の設計は窒素を供給して作動させる設計となっております。
0:08:01	以上です。
0:08:04	わかりました。ありがとうございます。
0:08:11	あとちょっと記載の損金なんですけど、
0:08:26	同じく安全弁のですね、資料の
0:08:32	経常イワサキで設定は安全面の資料のですね、29 ページの
0:08:37	上のほうを載せJSMEのSNS位置なんですけどこれ
0:08:47	この安全面の方だと、日本機械学会設計建設規格ってなってるんですけど。
0:08:59	耐圧試験のほうのですね。
0:09:10	10 ページのほうにも同じやつがあるんですけど、これは日本語のほうが、
0:09:14	発電用原子炉設備規格が入っているんですけど、これおんなじものだと思うんですけど、これは何か
0:09:23	記載が、
0:09:24	記載がぶれているのは、
0:09:27	何でなんです、なんでなんですかねというか規制庁ぶれているので減ったほうがいいかなと思うんですけど、あえて書いてる理由とかあるんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:42	はい、えっと、現状は入って中国電力ナカシマです。遠慮記載がご指摘の通り、統一できていないように見えますので、社内を確認しまして、また記載検討して、必要に応じて修正。
0:09:56	いたします。
0:09:58	以上です。
0:10:02	規制庁のてる今のところであれば、
0:10:06	達成方針企画の医療機器整備してなかった。
0:10:12	うろ覚えなんです。
0:10:20	はい。
0:10:22	はい、中国電力のイタイガワです。
0:10:26	どう。
0:10:27	&ルール等で、
0:10:30	法律できてるかわからないですけども、ご確認
0:10:34	確認させていただきます。
0:10:36	了解でわかりません。例えば、
0:10:38	はい。
0:10:53	規制庁のテレイですとか引き続き何点か確認をさせていただきたい。
0:11:00	安全弁の
0:11:04	比較表の 29 ページ。
0:11:08	ですけど今の
0:11:11	というところなんですけど。
0:11:20	どうぞ。
0:11:21	日本機械学会設計建設規格残業 4 行目 5 行目か及びの後の日本機械学会ばかりで整備する力、
0:11:33	設備計画時連続企画。
0:11:35	JSMEがやっぱりC. 1 と。
0:11:39	及びと 2005 って書いてある。
0:11:41	今日、
0:11:43	ここを連番指定して、
0:11:49	いるのは、
0:11:52	メンバー及びで二つつないでるから年版指定しないと数名SMSCワンというのがほぼ同じになっちゃうのでよくわかんないことになってるから、ここだけはあえてメンバー指定している。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:18	中国電力のナカシマです。はい。ご認識の通りと現状の記載を技術基準の第20条の安全弁等の解釈の中での記載規格の記載があるんですけどもそこに沿った記載を、
0:12:35	している状況でございます。
0:12:37	以上です。
0:12:38	という話。
0:12:43	まず、
0:12:45	基本設計方針上で、全体的にメンバーの施設に変えて、
0:12:51	建家の適用規格基準のほうになるだろう全般してしまって、基本的にこちらの構成メンバーとして押していないこと。
0:12:58	全部で。
0:13:00	ここかも何ヶ所ぐらいですかね。
0:13:05	なんでここはこのメンバー指定をしないと。
0:13:10	今わかりにくくなるからってことです。
0:13:13	いいということで理解しましたので、徒歩その次に20条の5号のところはゼロに十条が同じページ、29ページ、理事長の方に来町に4とかのところ、
0:13:26	及び真空破壊装置って、
0:13:30	されてるんですけど。
0:13:33	これは表現遠い。
0:13:36	なんです。
0:13:39	中国電力のナカシマです。
0:13:41	はい。現状真空破壊装置1としておりますのは当社のCv側の真空破壊装置をちょっと書き示している状況でございます。
0:13:54	うん。それを規制庁のテルイです。それはわかっているんですけど、手話中心から該当地は別に刺さったで。
0:14:07	その上で他の前とされているので、
0:14:11	その下、
0:14:15	中国電力のナカシマです。
0:14:18	本当に今の規制を少し詳細に記載をしておりました御指摘の通り、他社と比較すると他社も同様の設計状況でございますので、御指摘を踏まえて真空破壊弁
0:14:29	ノウミの記載に修正することで検討いたします。
0:14:33	以上です。
0:14:35	規制庁のテルイです。あの、別に消してくださいという、いう言い方だけです

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:41	高い承認暫定名称が違うんでわかりやすくしましたけど、それで構わないと思っ ていて、
0:14:47	いや、それが表現の方位ですという説明ではないと思っていることで、
0:14:55	中国電力の加藤でございます。それでちょっと説明が
0:14:59	不十分でしたけども当社マーク挽回型うまく若い方ですので、S/Cのところと、
0:15:09	ドライのところの四角破壊弁それぞれの今記載させていただいている状態 ですんで、そこで先ほどテルイさんのおっしゃられた通りで、ここは設備の相違と させていただくほうが適切かと思えますので、検討の上、修正をさせていただ きたいと思えます。以上です。
0:15:25	規制庁の添付するわかりました。
0:15:30	この続いていくんですけどその次のページ、通しの 30 ページの
0:15:37	20 条の 15 のところけど。
0:15:41	ここちょっと単純にえと並列関係を知るっていう仕組みっていう今原子炉圧力 容器所内ボイラー一点検整備 2 月系。
0:15:52	原子炉格納容器を除く。
0:15:56	設計基準対象施設上及びが来て重大事故等対処設備
0:16:03	がに属する容器またはか。
0:16:06	だから今は圧力容器等、
0:16:13	所内ボイラー大きなグルーピングで言うと、
0:16:16	圧力容器と、
0:16:18	所内ボイラーと。
0:16:21	原子力格納容器などが設計基準対象施設及び重大事故等対処設備に属す る容器またはか。
0:16:27	みずから設定理解
0:16:32	中部電力のナカシマです。ご認識の通りです。
0:16:35	だから、ここであって、
0:16:48	はい、わかりました。
0:16:50	その次の次まで比較表の 31 ページについてというて。
0:16:58	20 条の 23 のところなんですけど。
0:17:04	3 行目からそういう性状会議により、
0:17:08	会計あるけど、これまでの
0:17:11	地域単位表現の総遠い。
0:17:16	我々のミッションの総意で提示されてるけど、
0:17:21	この例は、
0:17:24	人表力相当になってるか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:32	中国電力のナカシマです。ご指摘の箇所ですけれども、御指摘の通り、記載表現の総意というよりは運用などの行為に関する記載になって、
0:17:43	表現の修正等検討させていただき、
0:17:46	以上です。
0:17:47	わかりました。それはその施錠管理によりっていうことは、
0:17:55	なぜかと。
0:17:56	例えばこの機器を表示系とかで、
0:18:00	前回、
0:18:02	している。
0:18:03	ということがわかるっていうよりかはもう運用上、
0:18:07	この、例えば起動前とかには設計情報会議しちゃうので、特にその表示装置みたいなものがあるわけではなくても、運用上担保されてるんですって。
0:18:18	そういう意味で、
0:18:22	中部電力のナカシマです。ご認識の通りです。
0:18:33	ちょっとここは膨らむそうであれば首相表現のほうではないので、
0:18:40	きちんと
0:18:42	120 から。
0:18:46	それからちょっとまた支局表－32 ページって僕は完全に表現をなんですけど、
0:18:58	20 条の 7 どころでも 20 条の 7 個挙げましたから 2 行目に、サプレッション・チェンバやりますよね。
0:19:05	これらが許可のときはみんな科目入れてたと思うんですけど。
0:19:11	この工認では全体的に取るっていう整理をしてる或いはその要望を食うとの関係もあるんですけど。
0:19:21	このようなことを入れる入れないってどういう精緻な
0:19:26	中国電力のイタイガワですね、設置許可カーのほうではですねえと設置許可作成の手引きの方、
0:19:38	単語が複数者あった名称等には意味が変わるところでぽっとつけるサプレッションチェンバそれでは区切る意味で、
0:19:50	乙をつけております工認量ではそういった
0:19:54	ルールがございませんので、乙がついてない形になってございます。
0:20:01	以上です。
0:20:03	その設備名称としては結局今 4 億とあってなくなっていくことが要目と会うことになります。
0:20:14	動く電力のイタイガワです。はい、業務表情もことはございませんので、整合した形になってございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:23	規制庁の福住です。わかりました。
0:20:45	来てちゃんと美術県もちよつと何点か指摘しましたけど、
0:20:54	備考欄の差の理由ですけど、ちよつとその中小表現の違い、
0:21:01	ページされてるところが多くて訓練実績に型枠表現の違いなくサイトの起きが ちだつたように違ったりすることが、
0:21:10	聞くとあるようなところがあるので、もう少しこの作業のところですね、しっかり 整理をしていただきたいと思いますので、
0:21:21	よろしくお願ひいたします。それでは私から以上です。
0:21:25	中国電力の加藤でございます生じました。申し訳ございません。
0:21:42	規制庁イワサキですと、
0:21:47	それでは本日のヒアリングを終了したいと思います。すいませんその前にごめ んなさい、コメントの確認をお願いします。
0:22:03	中国電力のヤマネです。それでは本日のコメント確認させていただきます。ま ず 20 条ですけれども、ページ 29 ページです。
0:22:12	日本機械学会の設計建設規格という記載がございますが、ここの記載が他の 21 条の記載と差が生じているため、記載の統一を検討すること。
0:22:24	二つ目が同じく 20 条の、ページ 29 ページ及び真空破壊装置の相違理由につ いて、先行プラントとのそういう明確にすると。
0:22:35	で、三つ目に 20 条の
0:22:38	31 ページ。
0:22:39	低調崩壊によりのそういう理由について、先行プラントとの相違を明確にする こと。
0:22:46	最後に比較表について、そういう箇所実践発言のところを明確に実線のところ は実線で説明することというコメントをいただいたと。
0:22:58	以上、四つ。
0:22:59	認識です。
0:23:01	以上です。
0:23:08	はい、ありがとうございました。系統イワサキです。それでは本日のヒアリング を
0:23:14	終了したいと思いますありがとうございます。
0:23:19	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。